

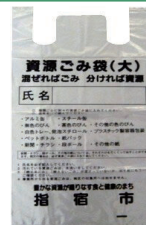
資源ごみ

紙類

(リサイクルできる汚れていない紙)

紙類は、新聞・段ボール・その他の紙をそれぞれ分けて出すんだ。

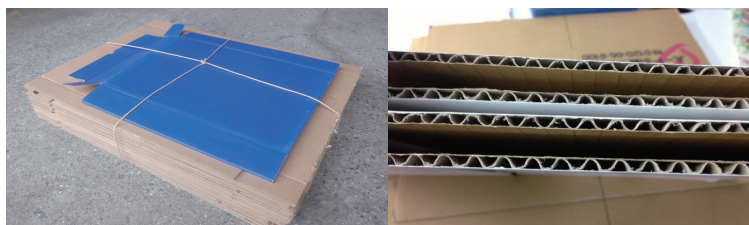
重要!!



新聞



ダンボール



- ・断面に波状の紙が入っているもの

1 ひもでしばるか指定袋に入れて出す

2 紙以外はできるだけ取り除く

分別ポイント



- ・紙類は指定ごみ袋に入れるか、紙ひもでしばって出すこともできます(ビニールひもでも可)
- ※雨の日は必ず指定袋に入れて出す



- ・ガムテープ・金具(ホッチキスの芯) ビニールなどは取り除く

該当しないもの



- ・汚れがひどい紙やティッシュペーパーは「燃えるごみ」へ



- ・防水加工をしている紙はリサイクル工程で溶け残ってしまうため「燃えるごみ」へ

豆知識



資源ごみの「その他の紙」に該当する紙は、本当にたくさんの種類があるんだけど、間違って燃えるごみとして出されることが多いんだ。

生活の中でたくさん出るものだからこそ、しっかり分別したいね。



その他の紙(同じ袋に入れる)

※折込チラシは、その他の紙になります。



雑誌類



紙製のケース類



チラシ類



紙製の芯類



紙箱, 包装紙類



本, 辞典類

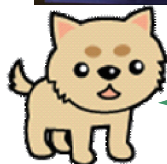


封筒, ハガキ類



教科書, ノート類

3 紙袋もそのままその他の紙 (持ち手が紙のもの)



小さい「その他の紙」は紙袋に入れてひも
でしばると、簡単にまとめられるよ。

4 シュレッダーにかけた紙

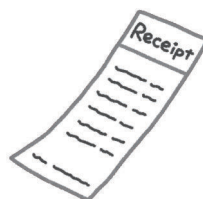
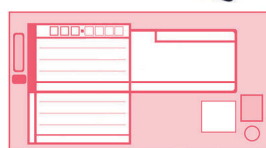
豆



- ・ 指定袋に入れて出す
- ・ 幅4mm×長さ4cm以上のもの



- ・ においが染み付いた紙は
リサイクル後の紙に、においが残るため
「燃えるごみ」へ



- ・ 感熱紙や油紙などの特殊な紙は
「燃えるごみ」へ

豆 知識



「紙」は植物繊維である「パルプ」が絡み合っていてできているんだ。だから、シュレッダーにかけて細くなりすぎた紙を、リサイクルするとパルプ同士がうまく絡み合えなくて、もろい紙質になってしまうんだ。

シュレッダーを買うときは、できるだけ「幅4mm×長さ4cm以上」のものを選ぶことも環境に優しい取り組みになるんだね。